

## 平成26年度福岡ブロック社会教育委員研修会

## 1. 趣 旨

近年の少子・高齢化の進展、都市と過疎地の二極分化、家族形態の変化や地域のつながりの希薄化などを背景に、地域社会の抱える課題が多様化しています。社会全体において世代間の交流が少なくなってきた今、“コミュニティ（地域）”を核として、人々のつながりをより深めていくことが求められており、多くの社会教育関係者がその解決法の展開に奔走していることと拝察します。

そこで、世代間を超えた住民のつながりを形成するために社会教育関係者が果たすべき役割について議論し、今後の新しい社会教育の展開に資することを目的として本研修会を開催します。

## 2. テーマ

『世代間を糸（つむ）ぐコミュニティのあり方』について考える

地域のつながりを、1本の糸に「紡（つむ）ぐ」のではなく、縦糸（世代間：ひと）と横糸（地域の文化：もの・こと）が平面で交わり、糸（つむぎ）を織るように形成していくことが重要と考え、今回敢えて「糸（つむ）ぐ」という言葉を使用しました。そして「地域活動」「体験活動」「健康づくり」をキーワードに、日頃、福津市を中心に積極的な活動を展開している方々を講師、ファシリテーターに招き、参加者の皆さんとともにそれぞれのテーマで議論を深め、今後の地域活動に活かしていただくことを目指します。

## 3. 主 催

福岡県社会教育委員連絡協議会

福岡県教育委員会

福津市郷育推進会議・宗像市市民参画等推進審議会

## 4. 主 管

福岡ブロック社会教育委員研修会実行委員会

## 5. 後 援

福津市教育委員会・宗像市教育委員会

## 6. 開催日時

平成26年10月17日（金） 10時開会

## 7. 会 場

福津市中央公民館（福津市手光2222番地 TEL：0940-43-2100）

8. 参加対象者

社会教育委員、社会教育・生涯学習関係者、その他社会教育に関心がある者

9. 日 程

9:30 10:00 10:30 12:00 13:00 15:00

受付	開会	基調講演	昼食	分科会	閉会
----	----	------	----	-----	----

10. 基調講演

演 題 『世代間を軸（つむ）ぐコミュニティのあり方』

講 師 郷育カレッジ学長 兼 福津市郷育推進会議会長 江口 泰正

11. 分科会

分科会およびテーマ	役割者および会場
第1分科会 「地域文化を通して世代間を軸ぐコミュニティのあり方」	ファシリテーター：NPO法人津屋崎ブランチ 山口 寛
	講 評：福岡教育事務所
	記録者：宗像市市民参画等推進審議会 委員 辻 洋子
	責任者：福津市郷育推進委員 青木 弓子
	司 会：糟屋地区
	会 場：2階 研修室1・2
第2分科会 「体験活動を通して世代間を軸ぐコミュニティのあり方」	ファシリテーター：福津市郷育推進委員 井上 豊久
	講 評：福岡教育事務所
	記録者：宗像市市民参画等推進審議会 委員 志岐 宏美
	責任者：福津市郷育推進委員 松永 義人
	司 会：糸島地区
	会 場：2階 1芸室
第3分科会 「健康づくりを通して世代間を軸ぐコミュニティのあり方」	ファシリテーター：福津市郷育推進委員 木本 圭子 福津市郷育推進委員 増井 久美子
	講 評：福岡教育事務所
	記録者：宗像市市民参画等推進審議会 委員 宮崎 弘子
	責任者：宗像市市民参画等推進審議会 委員 東 博子
	司 会：筑紫地区
	会 場：2階 リハーサル室